

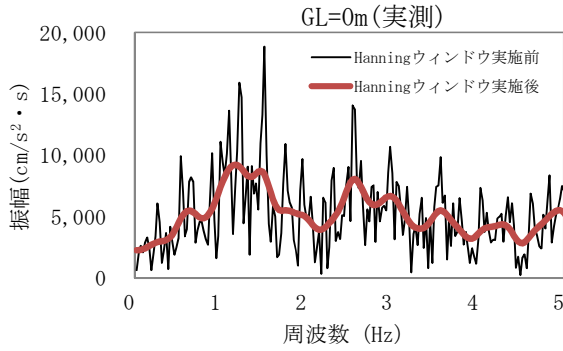
平成27年 東京都土木技術支援・人材育成センター一年報
報告編1. 「地中強震記録を用いた等価線形化手法の適用性の検証」 正誤表

平成27年10月発行の平成27年東京都土木技術支援・人材育成センター一年報 報告編1. 「地中強震記録を用いた等価線形化手法の適用性の検証」において、掲載内容に誤りがございました。皆様にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、訂正させていただきます。

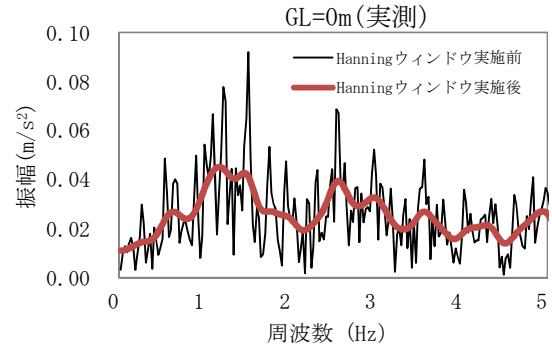
| 頁 行 | 誤 | 正 |
|-------------|---|---|
| 18頁 右3行 | 解析値の縦軸は加速度を示したものである。実測値は経時毎の加速度をFFT (Fast Fourier Transform) 解析し求めたもので、縦軸は加速度と解析に用いた時間の積によって表される振幅である。 | 実測値は経時毎の加速度をFFT (Fast Fourier Transform) 解析し求めたものである。縦軸の単位系は、実測値、解析値ともに m/s^2 とした。 |
| 19頁 左1行 | 1次モードが2.54Hz、2次モードが0.86Hzであったが、両者の加速度に大きな差異はない。 | 1次モードが2.56Hz、2次モードが0.61Hzであったが、両者の振幅に大きな差異はない。 |
| 19頁 右2行 | GL-40mの卓越周波数が2.54Hz、0.86Hzと2つ存在することになるが、 | GL-40mの卓越周波数が2.56Hz、0.61Hzと2つ存在することになるが、 |
| 20頁 左6行 | 実測値と解析値のスペクトルを比較すると、実測値は卓越する周波数が複数存在するが、解析値はそれがひとつに集約される傾向である。GL=0mの卓越周波数は、実測値が5.03Hz、解析値が6.84Hzであった。GL=-12.5mの卓越周波数は、実測値が5.03Hz、解析値が6.79Hzであった。実測値と解析値は約2Hz乖離する結果となった。 | 実測値と解析値のスペクトルを比較すると、GL=0mにおいて、実測値は卓越する周波数が複数存在するが、解析値はそれがひとつに集約される傾向である。GL=0mの卓越周波数は、実測値が5.03Hz、解析値が6.84Hzであった。一方、GL-12.5mにおいては、実測値、解析値の卓越周波数はほぼ同じ結果となった。GL=-12.5mの卓越周波数は、実測値が7.03Hz、解析値が6.79Hzであった。これより、実測値と解析値はGL-12.5mではほぼ一致するが、GL=0mでは約2Hz乖離する結果となった。 |
| 21頁 左1行 | 解析結果から得られたGL-40mが7.23Hz、GL=0mが6.84Hzであることから、 | GL-40mが7.28Hz、解析結果から得られたGL=0mが6.84Hzであることから、 |
| 21頁 右15行 | 規模が小さい地震においては、実測値と解析値がやや乖離する結果となった。 | 規模が小さい地震においては、地表面の実測値と解析値がやや乖離する結果となった。 |

18頁 図-6 縦軸の単位系を修正した。

[誤]

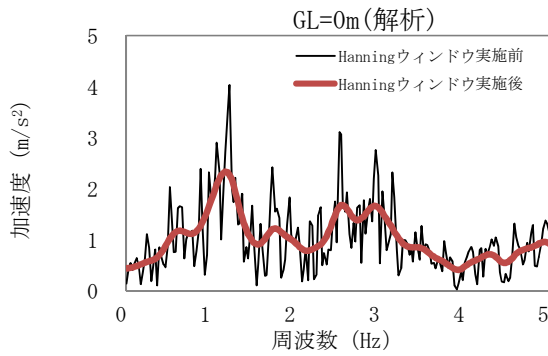


[正]

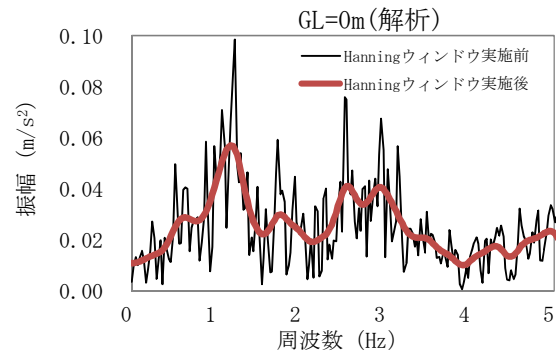


18頁 図-6 縦軸の単位系を修正した。

[誤]

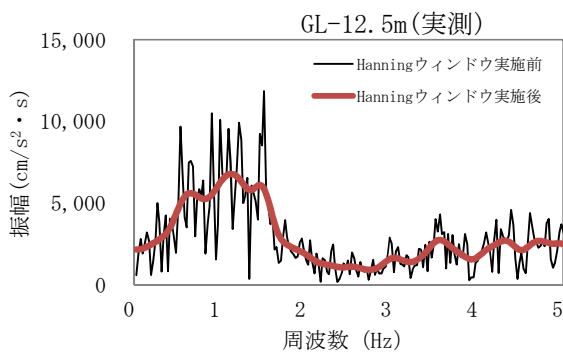


[正]

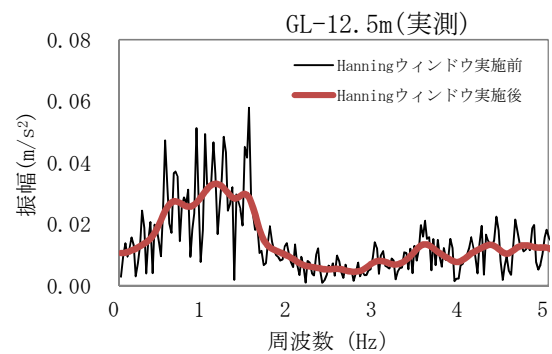


19頁 図-7 縦軸の単位系を修正した。

[誤]

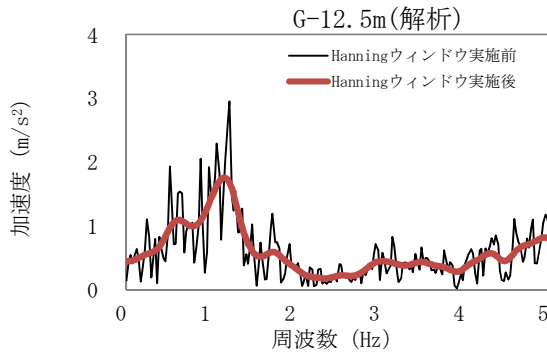


[正]

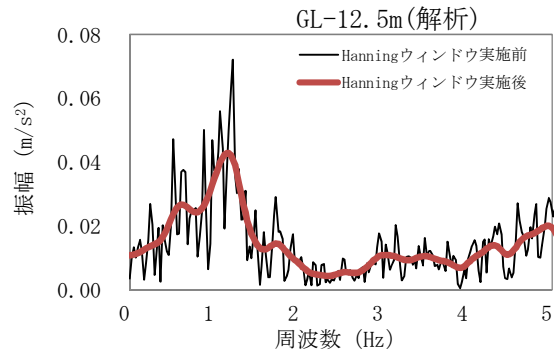


19頁 図-7 単位系を修正した。

[誤]

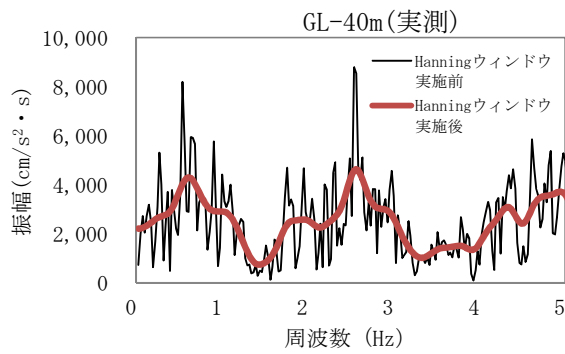


[正]

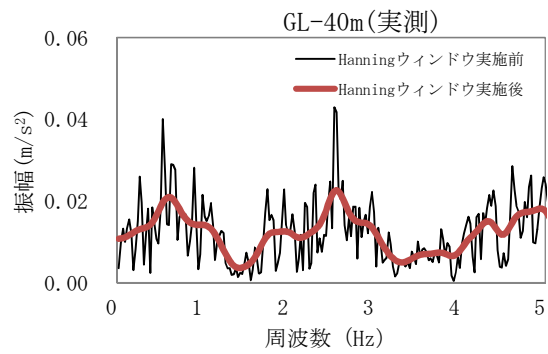


19頁 図-8 単位系を修正した。

[誤]



[正]



19頁 表-5

[誤]

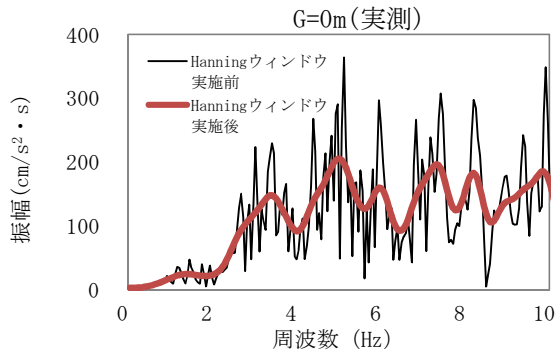
| | 実測 | DYNEQ による解析 | |
|----------|--------------------|-------------|-------------------------------|
| | 周波数 (Hz) | 周波数 (Hz) | 増幅率 (Hz) |
| GL=0m | 1.17 | 1.17 | 1次:1.32 2次:5.88 3次:3.22 |
| GL-12.5m | 1.12 | 1.15 | — |
| GL-40m | 1次:2.54 2次:0.86 | — | — |

[正]

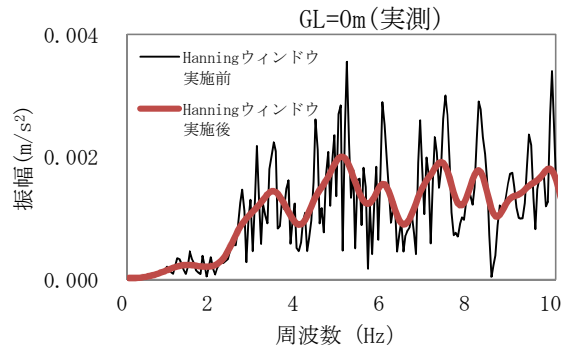
| | 実測 | DYNEQ による解析 | |
|----------|--------------|-------------|-------------------------------|
| | 周波数 (Hz) | 周波数 (Hz) | 増幅率 (Hz) |
| GL=0m | 1.17 | 1.17 | 1次:1.32 2次:3.22 3次:5.88 |
| GL-12.5m | 1.12 | 1.15 | — |
| GL-40m | 2.56 0.61 | — | — |

20頁 図-11 単位系を修正した。

[誤]

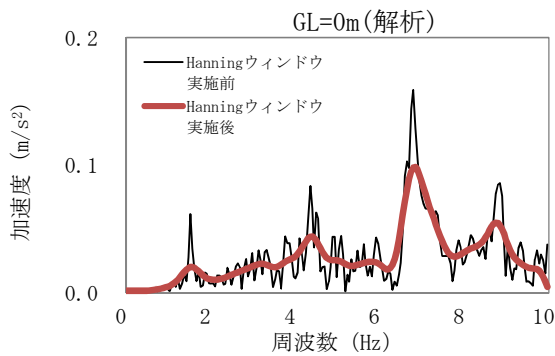


[正]

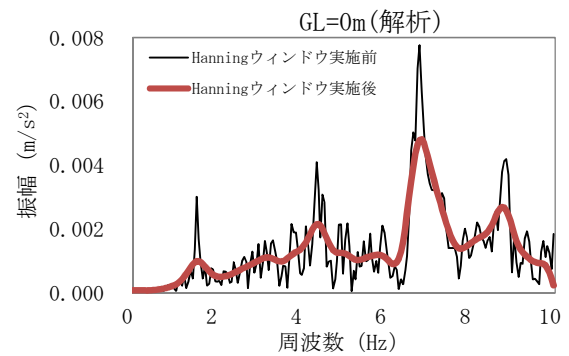


21頁 図-11 単位系を修正した。

[誤]

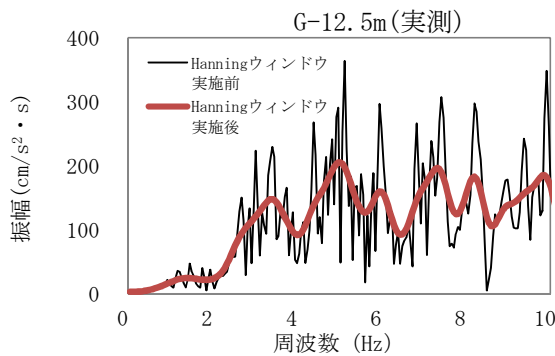


[正]

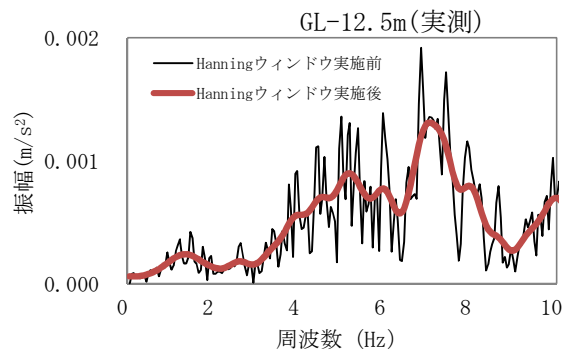


21頁 図-12 図を差し替えた。単位系を修正した。

[誤]

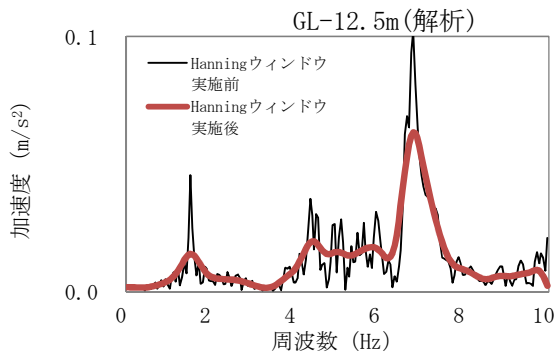


[正]

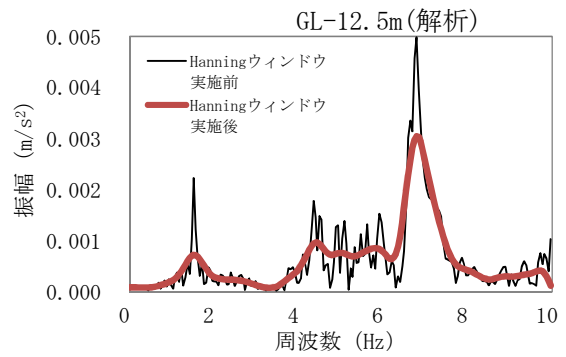


21頁 図-12 単位系を修正した。

[誤]

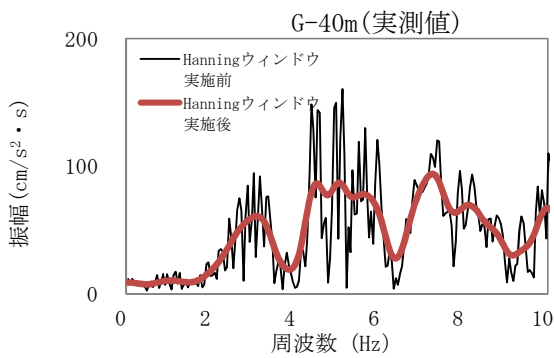


[正]

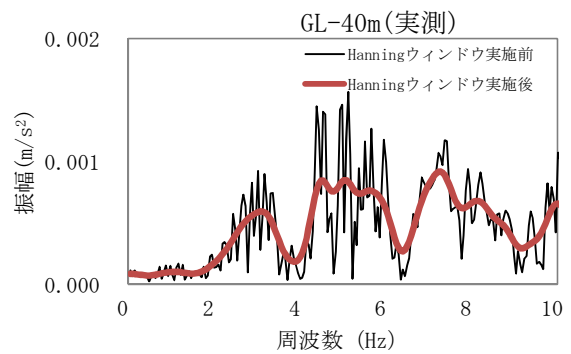


21頁 図-13 単位系を修正した。

[誤]



[正]



21頁 表-6

[誤]

| | 実測 | DYNEQ による解析 | |
|----------|--------------------|-------------|-------------------------------|
| | 周波数 (Hz) | 周波数 (Hz) | 増幅率 (Hz) |
| GL=0m | 5.03 | 6.84 | 1次:1.51 2次:3.91 3次:6.69 |
| GL-12.5m | 5.03 | 6.79 | — |
| GL-40m | 1次:7.23 2次:4.98 | — | — |

[正]

| | 実測 | DYNEQ による解析 | |
|----------|--------------|-------------|-------------------------------|
| | 周波数 (Hz) | 周波数 (Hz) | 増幅率 (Hz) |
| GL=0m | 5.03 | 6.84 | 1次:1.51 2次:3.91 3次:6.69 |
| GL-12.5m | 7.03 | 6.79 | — |
| GL-40m | 7.28 5.03 | — | — |